



北米ホーリネス教団
オレンジ郡
キリスト教会
「週報」

2015年の努力目標

1. 朝の15分の祈りを大切に。
2. 聖書日課に励もう
3. 祈り会に参加しよう
4. 聖書研究・家庭集会への参加
5. 礼拝欠席の時は牧師に連絡を。

◎集会案内◎

日曜 礼拝 : 9:30~10:45am
 コヒー・アワー : 日曜日 10:45~11:15am
 聖書の学び : 日曜日 11:15~12pm
 みふみ会 : 水曜日 10am
 定例祈禱会 : 水曜日 7:30pm
 早天祈禱会 : 土曜日 7am
 家庭集会 : 各地区に2箇所
 牧師 : 杉村 幸 (日本語)
 : 益田デーロ (英語部)
 電話 : (714) 827-6244 (教会)
 (714) 527-1456 (牧師館)
 E-Mail : sugimura1950@gmail.com
 教会ホームページ : www.occc.org
 教会所在地 : 4872 Bishop St.
 Cypress, CA 90630

石 叫 石

◎石叫■

「険しい道」

『テイリーブレッド』(二〇一五年)の十月十七日(土)に、「険しい道」というタイトルで、信仰生活の歩みが興味深く語られていた。それに心が惹かれた。

釣り仲間が、ある湖の話をしました。ここアイダホ州のジャクハンドル山北部に位置する湖に、うわきによると、大きなカットスロートがいるといいます。彼は鉛筆でナプキンに地図を書いてくれました。後日、私はトラックのガソリンを満タンにし、その地図を頼りに出発しました。ところが、その道は森林を切り開いた古い林道で、経験したこともないほどの悪路でした。路面は舗装されておらず、土砂崩れの跡や深いわだち、倒木や大きな石で、でこぼこです。背中は痛み、車体も傷つき、目的地に着くまでに半日かかりました。「友だちなのに、何でこんな道を行かせるのだろう」と思ったものです。しかし、その湖は確かに見事でした。また、魚は実に大きく好戦的で、勝負のしがいもありました。友人は私を正しい道に導いたのです。私とて、こうと知っていたなら、自分から選択し、文句を言わずに耐えていたでしょう。神が私たちに示される道の中には、でこぼこの荒れた道や冗長な道もあります。しかし、どの道も、神の愛と真実に満ちています。人生の旅路の終点に来て知るべきことを知ったなら、私たちはきっと、「神の道は私にとって最高の道だった」と言うでしょう。

この文を読みながら、ジョン・ミューア・トレールを思い浮かべていた。それは世界で一番美しいトレール、といわれる。数年前に、その一部のビショップからマンモスまで歩いたのだが、そのトレールに入るには四千メートル近い峠を越えないといけない。標高のために僕はまもなく頭痛がひどくなり、歩行が困難になりつつあったので、トレールわきにテントを張れる場所を見つけて横になった。まどろんだ後で見上げた夜空は、満天の星が降るような眩しいほどの夜であった。翌日、その峠を越えた麓にあるジョン・ミューア・トレールに入ったのだが、そこはまるで天国かと思うような情景が展開されていた。

詩篇二五篇4節に、「主よ、あなたの大路をわたしに知らせ、あなたの道をわたしに教えてください」とある。そこは天国への道。だが、それは十字架の道でもある。自分の罪と、その重さに押しつぶされそうな荒野野ではあるが、その険しい道の向こうには、あなたの人生にとって最高の道が備えられている。

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。

私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウエスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

